

芸術学研究科博士後期課程 論文等審査基準

論文等の審査に当たっては、以下の観点に基づき、総合的に判定を行います。

【博士學位論文審査基準】

1. 研究テーマと問題設定が妥当であること。
2. 先行研究や関連資料を十分に踏まえていること。
3. 設定された問題を整合性と一貫性をもって考察していること。
4. 研究が独創性を有すること。

【研究作品審査基準】

1. 学位授与にふさわしい質と量があること。
2. 独自の研究を踏まえた高度の創造性を有すること。
3. 素材や技術の十分な研究を踏まえた高度の表現力を有すること。
4. 社会の熟成と文化の発展に寄与する将来性を有すること。
5. 国内又は国外で作品の発表を行っていること。